

anneecotton\*

### 30ranreryシャネル型ロングカットソージャケット



#### ●工程

- ①地直し
- ②裁断、伸び止め貼り、印つけ、ロック始末
- ③身頃ダーツを縫う
- ④後身頃背中心を縫う
- ⑤ポケットをつける
- ⑥肩、脇を縫う
- ⑦袖をつける
- ⑧衿をつける
- ⑨裾をまつる
- ⑩ボタンつけ、仕上げ

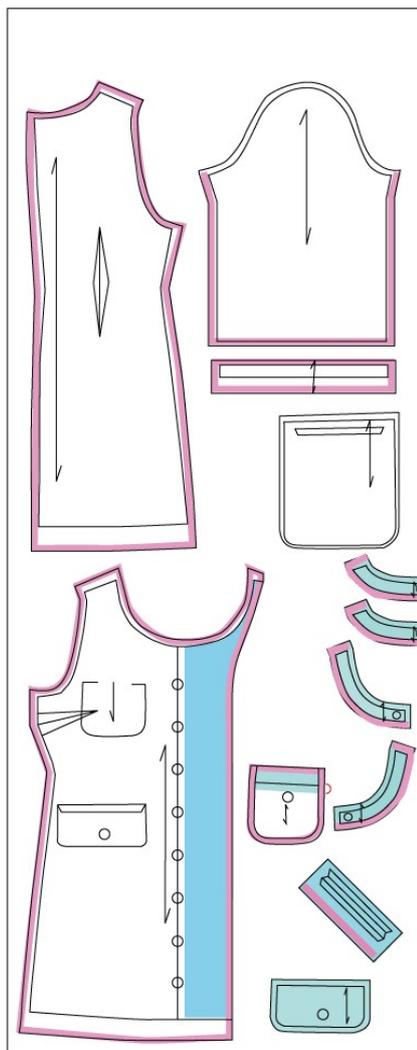
---

#### ① 地直し

- ・ご家庭で洗う場合は水通しをして下さい。ドライクリーニングに出す場合、またポリエステル素材の場合は水通し不要です。

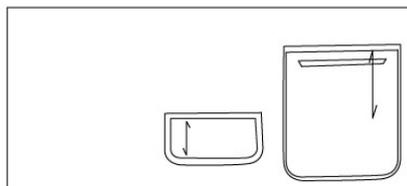
## ② 裁断、伸び止め貼り、印つけ、ロック始末

表地：140 幅 1.8m



… ロック始末  
… 接着芯を貼る

裏地：140 幅 35cm



### 【裁断】

型入れ図を参考に裁断する。

#### 表地

1. 前身頃×2
2. 後身頃×2
3. 袖×2
4. 袖口切り替え×2
5. 袋布×2
6. 玉縁布×2
7. 表フラップ×2
8. 胸ポケット×2
9. 前衿×4
10. 後衿×2

#### 裏地

1. 袋布×2
2. 裏フラップ×2

### 【芯貼り】

・前身頃の見返し部分、胸ポケット口、玉縁布、表フラップ、後衿、前衿に接着芯を貼る。

※全面芯を貼るもの（玉縁布、表フラップ、前衿、後衿）は、

1 cm くらい大きめに切り（粗裁ち）、芯を貼ってからパターン通りに裁断する。

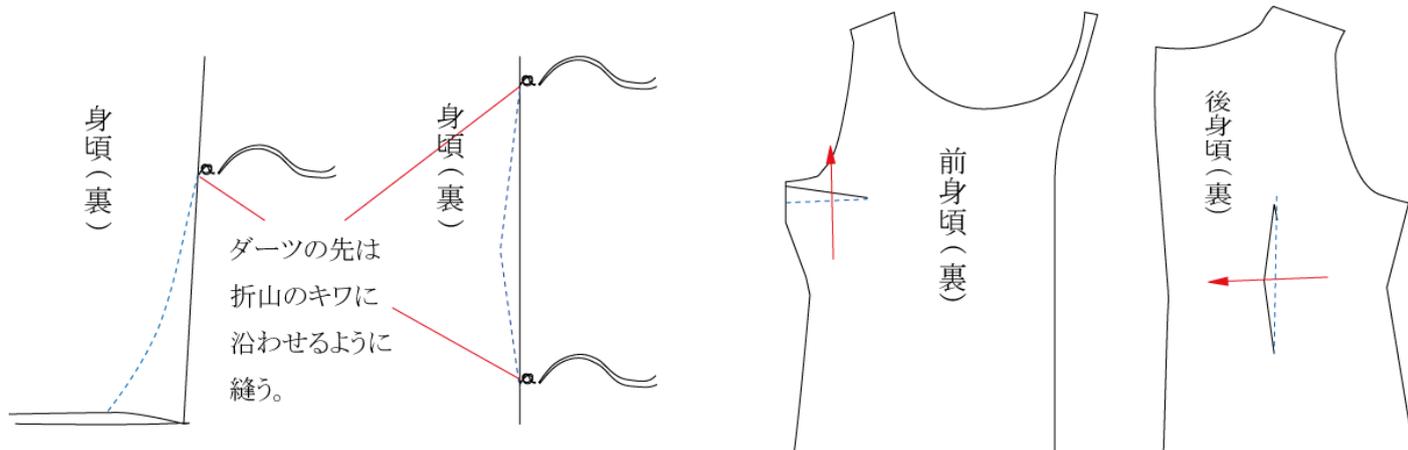
### 【印つけ】

- ・ノッチ…合印の位置にハサミで3mm位の切り込みを入れる。
- ・きりびつけ…糸印。ダーツ止まりに糸で印をつける。チャコなどでも可。

### 【ロック始末】

- ・前身頃、後身頃、袖、袖口切り替え、玉縁布、前衿、後衿

## ③ 身頃のダーツを縫う

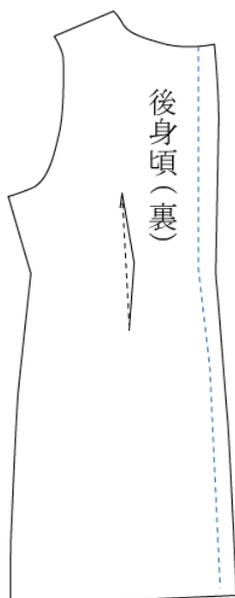


前身頃・後身頃のダーツを縫う。  
糸印・ノッチを合わせ、折山から縫う。  
ダーツ先の糸は15cm位残し、結んで切る。  
この状態で軽くアイロンをかける。

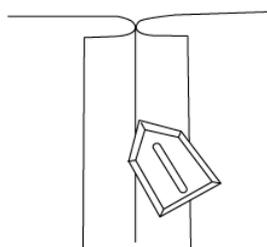
ダーツは中心側に倒してアイロンをかける。

## ④ 後ろ中心を縫う

後ろ中心を中表に合わせ、縫い代1.5cmで縫い合わせる。  
縫い代はアイロンで割る。



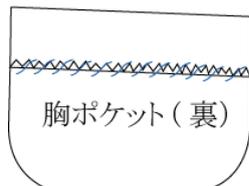
後身頃を中表に合わせ、後ろ中心を縫い代1.5cmで縫う。



縫い代は割る。

## ⑤ ポケットをつける

### 【胸ポケットをつける】



出来上がり線で折り、  
まつり縫い。



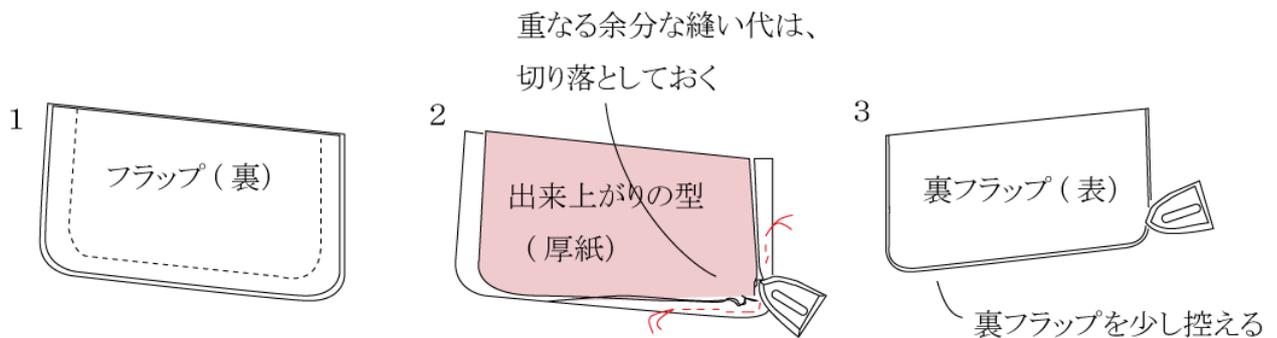
カーブの縫い代は  
縫い縮めて形を整える。



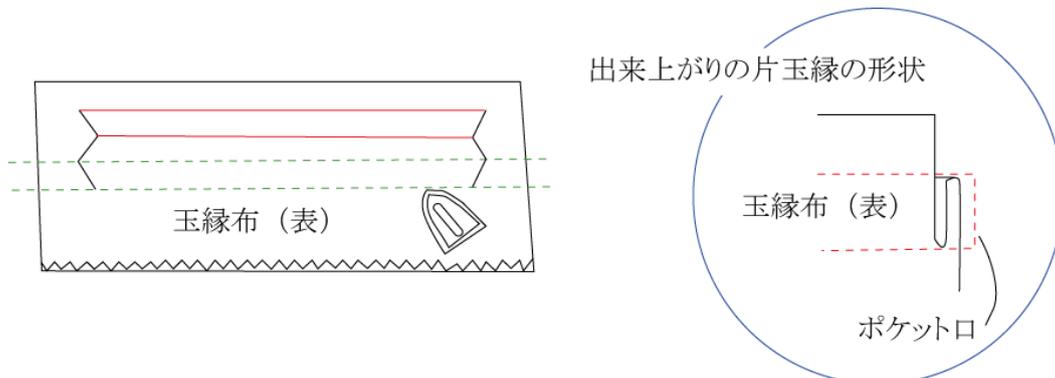
前身頃の胸ポケット付け位置にポケットを置き、  
コバステッチで縫いつける。

### 【腰ポケットをつける】

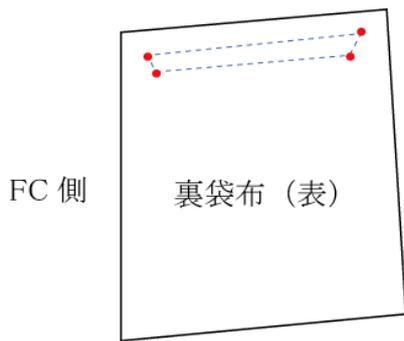
- 1、フラップ表裏を中表に合わせ、周囲を1.0 cmの縫い代で縫う。  
(裏フラップが小さいので、生地端を合わせて縫う)
- 2、縫い代を粗ミシンかぐし縫いして縮め、出来上がりの型を入れて  
綺麗なカーブに整えてから、ひっくり返す。
- 3、表に返して形を整える。フラップ裏が控えられた状態になる。  
左右のFC側を間違えないように、印をしておく。



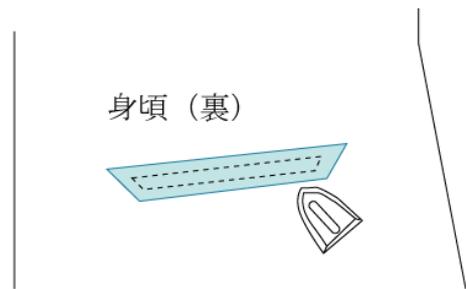
- 4、玉縁布のポケット口に印(赤)をつける。玉縁の上がり線(緑点線)にアイロンで折り目をつけておく。



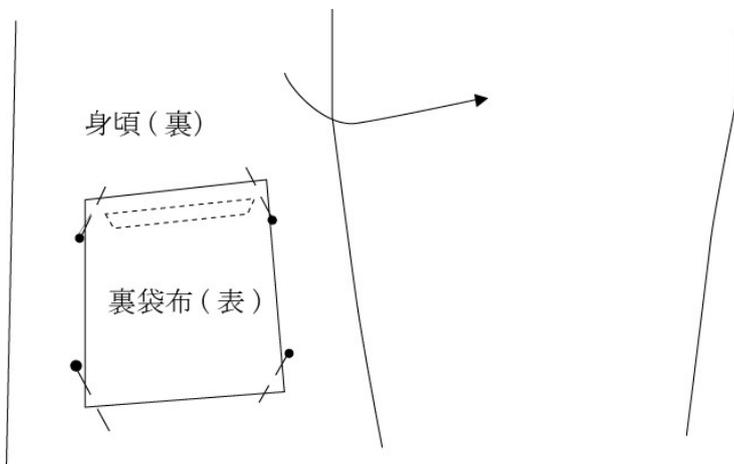
- 5、袋布にポケット口の角の印をつける。  
(目打ちなどで)



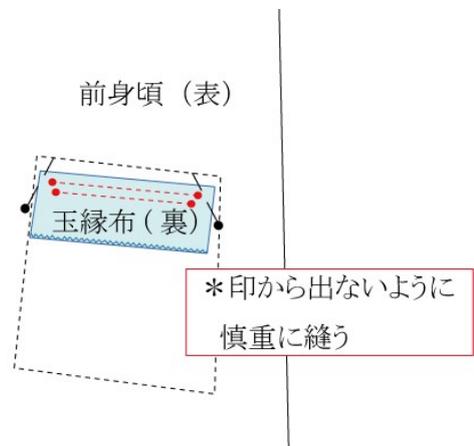
- 6、ポケット位置に補強の芯を貼る。



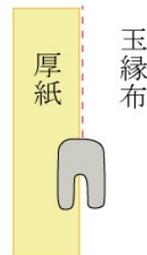
- 7、身頃の裏面に裏袋布をピンかしつけてとめる。  
袋口の位置を確認してとめること。



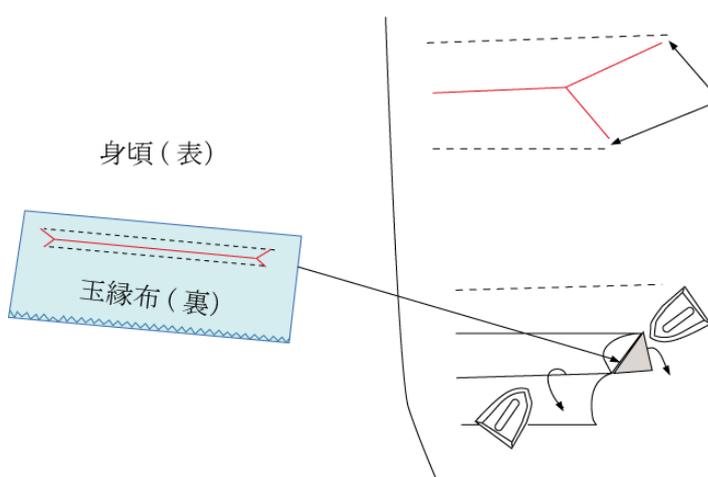
- 8、表に返して、玉縁布を中表に合わせる。  
ポケット口の角の印を合わせてピンでとめ、  
袋口の上下 (赤点線) を縫う。



\*ミシンで縫うときは、  
ミシンの押さえ金と玉縁布の間に  
厚紙 (ハガキ等) を置いて縫うと、  
布がずれるのを防げる。



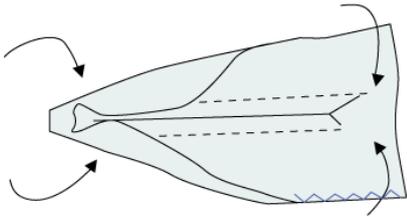
- 9、ポケット口に切り込みを入れる。



- 10、玉縁布、身頃、袋布の3枚に  
しっかり切り込みを入れる。  
ポケット口の印 1mm 手前まで  
端をY字にカットする。

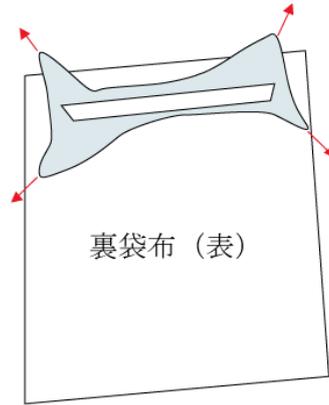
- 11、ポケットの縫い代を割って  
プレスする。  
(身頃と玉縁布の縫い目を割る。)

1 2、玉縁布の端を切り込みから裏に入れる。



身頃 (表)

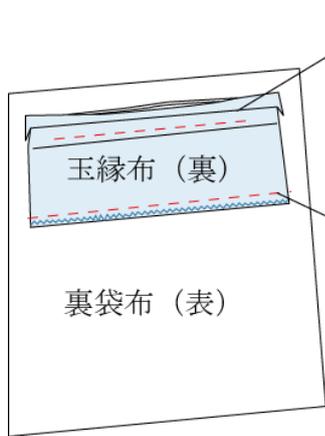
1 3、玉縁布を袋布の側へ引っ張り出す。  
ポケット口の角をきちんと整える。



裏袋布 (表)

身頃 (裏)

1 4、玉縁布をでき上がりに折り、  
形を整えてしつけをかける。



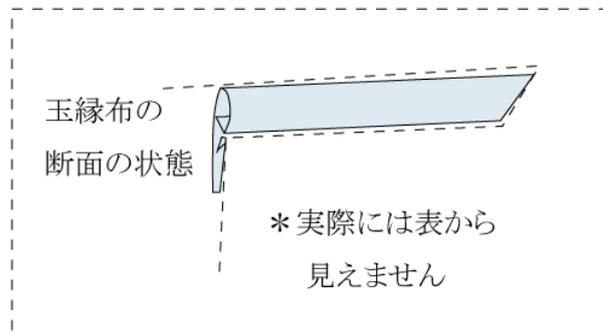
前身頃 (裏)

玉縁の上側は  
まだとめない

玉縁の下側は、袋布に  
たたきつけておく  
(身頃はよけて袋布のみに)



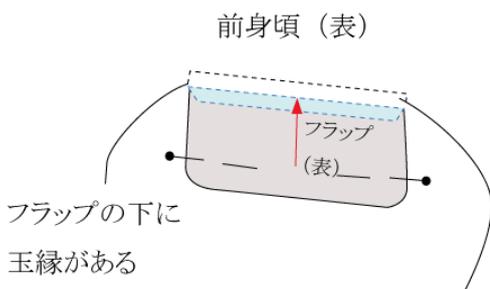
前身頃 (表)



玉縁布の  
断面の状態

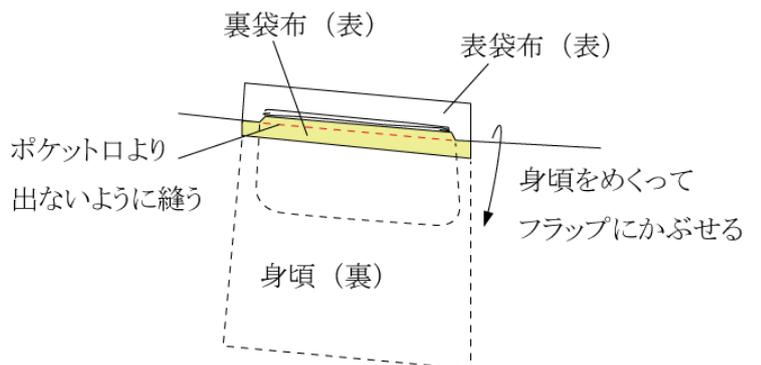
\*実際には表から  
見えません

1 6、ポケット口にフラップをはさみ  
ピンかしつけでとめる。

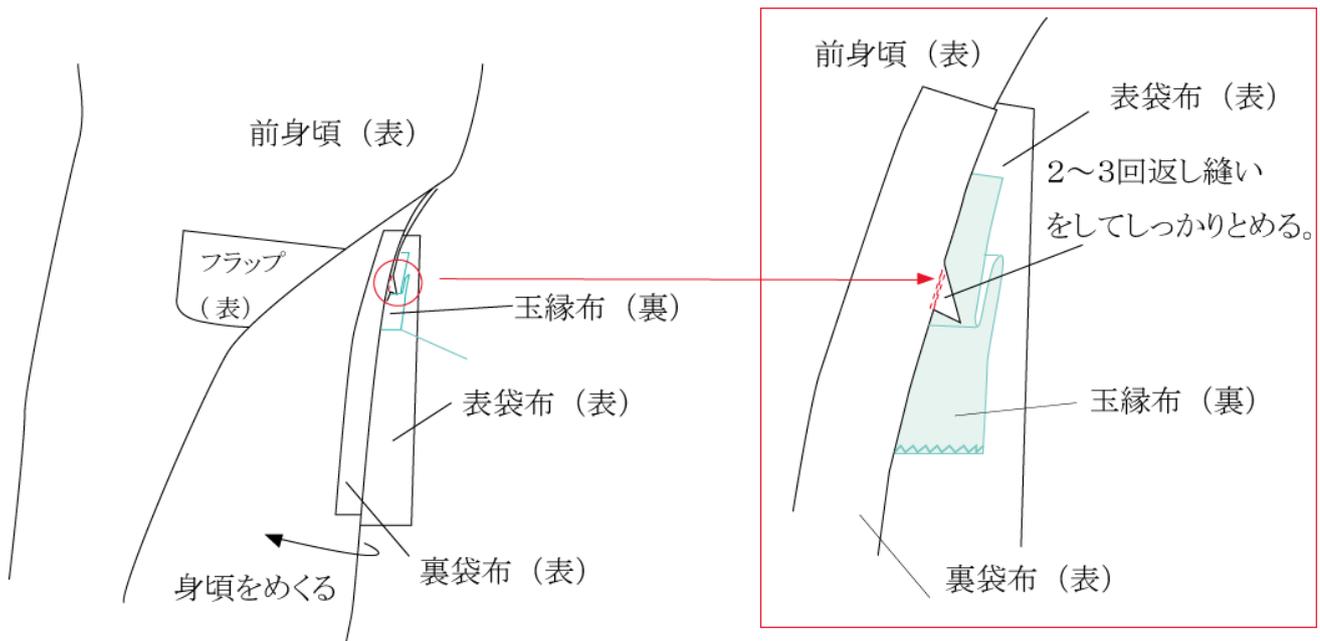


フラップの下に  
玉縁がある  
フラップの縫い代を差し込む。フラップの  
り線が、ポケットの上端線になる。

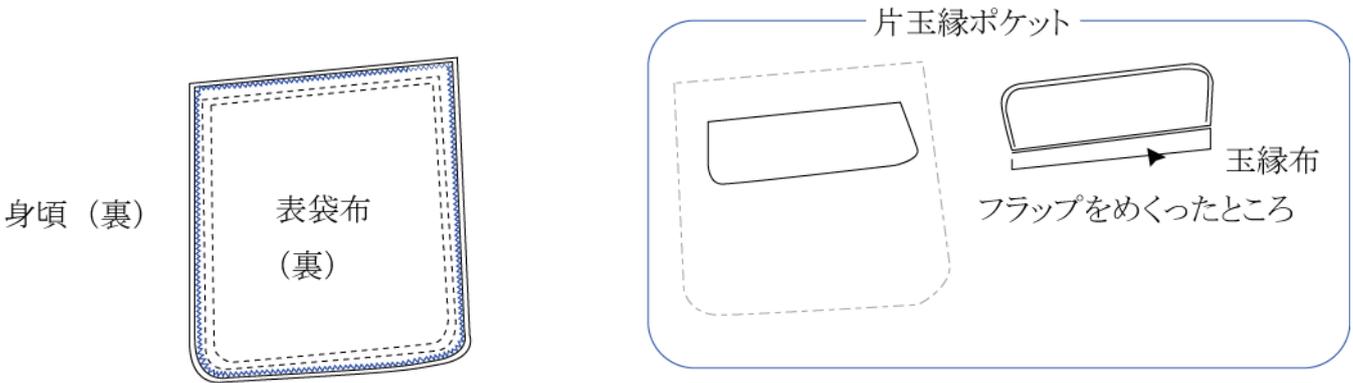
1 7、身頃を下にめくってもう一枚の袋布を中表に重ね、  
14. でしつけをしなかった玉縁布の上側を縫う。  
玉縁の上側の縫い目に重ねて縫う。



18、身頃を横にめくってポケット口の三角部分を縫う。



19、身頃をよけながら、袋布周りを2周縫い、ロック始末する。



## ⑥ 肩、脇を縫う

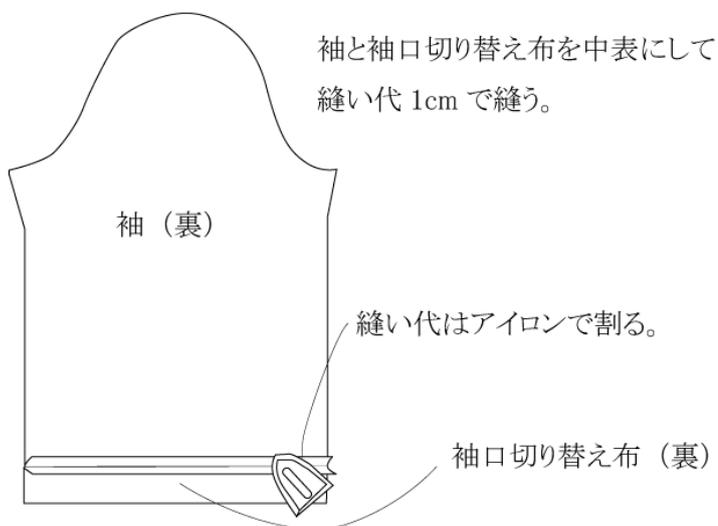
肩と脇を縫い代 1.5cm で縫い、アイロンで割る。



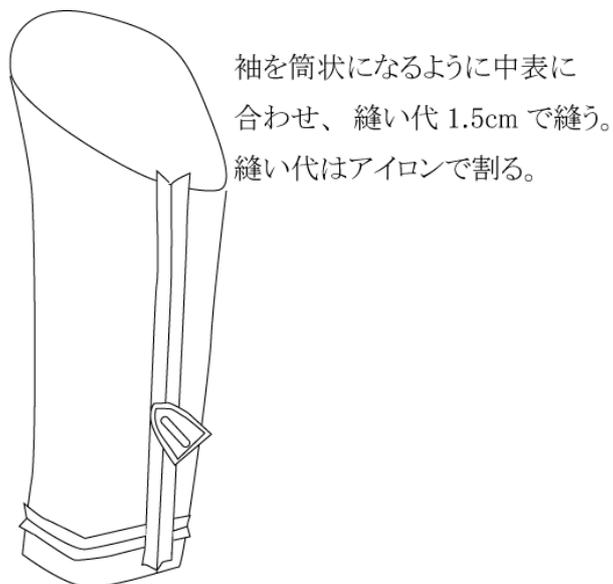
## ⑦ 袖をつける

### 【袖をつくる】

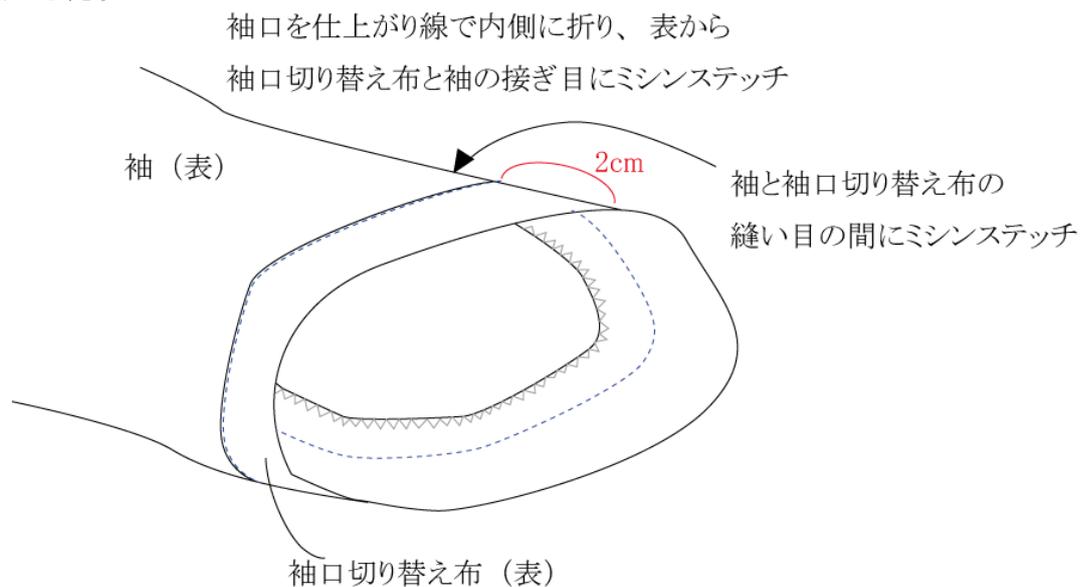
1、袖口切り替え布を継ぐ



2、袖を筒状に縫う

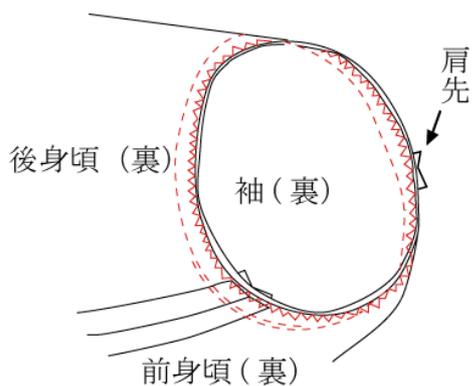


3、袖口を縫う



### 【袖をつける】

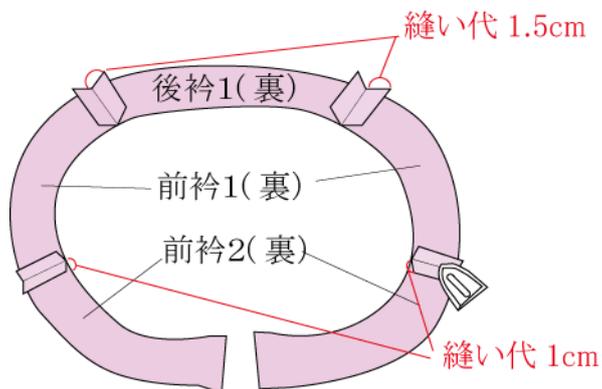
袖と身頃を中表に合わせて、袖ぐりを縫い代1cmで縫う。袖と身頃の縫い代を合わせてロック処理する。



## ⑧ 衿をつける

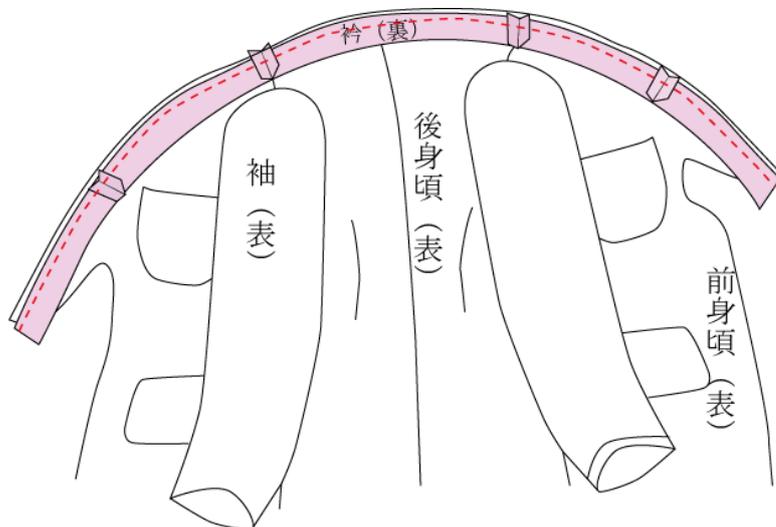
### 【前衿、後衿を継ぐ】

後衿1枚と前衿4枚を中表にして縫い合わせ、縫い代はアイロンで割る。

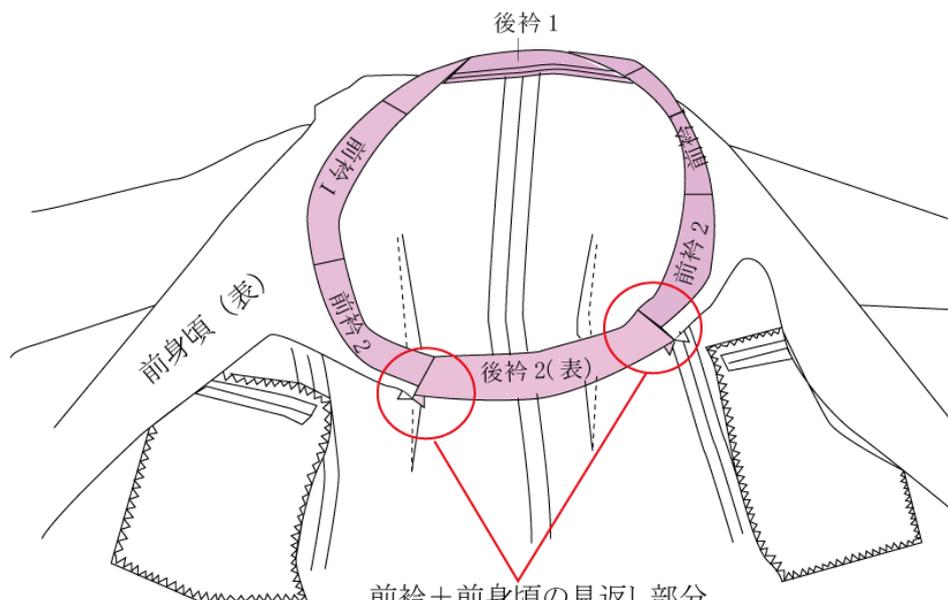


### 【身頃と衿を縫い合わせる】

身頃の衿ぐりと先ほど継いだ衿の外側（長い方）を中表に合わせて、縫い代1cmで縫い合わせる。



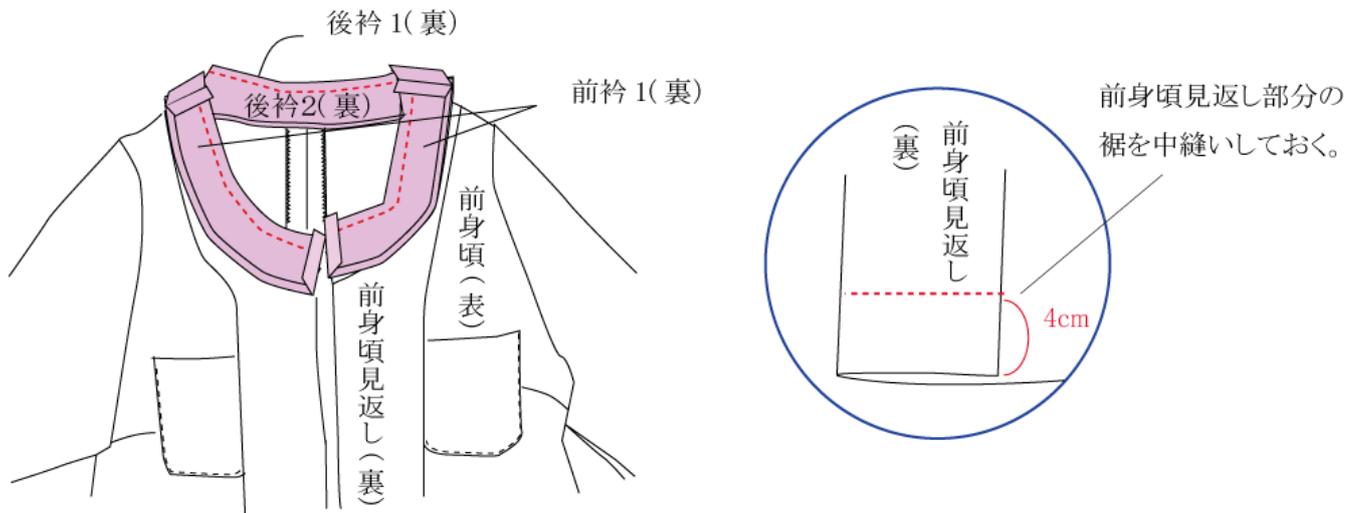
### 【後衿を継ぐ】



前衿+前身頃の見返し部分  
と後衿の両端を縫い代1.5cm  
で縫い合わせる。

### 【衿の上側を縫う】

輪になった衿を、後衿1と後衿2、前衿1と前衿2が合うように中表に折り、縫い代1cmで縫い合わせる。

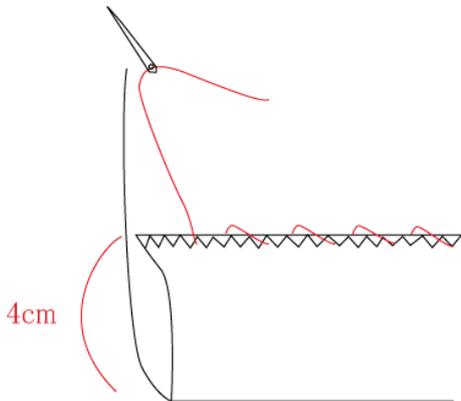


### 【衿を裏返し、仕上げる】

衿を裏返し、表から見ながら身頃と衿の接ぎ目にミシステッチでとめる。

## ⑨ 裾上げ

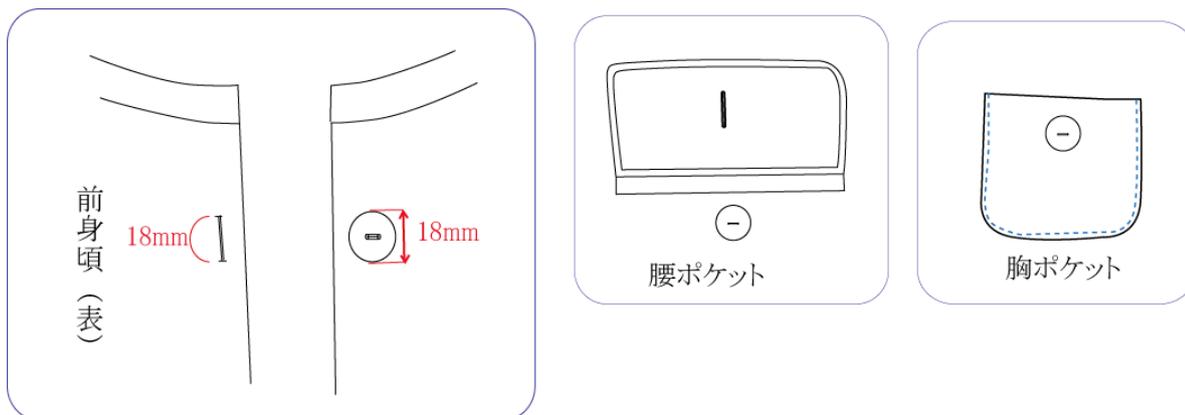
4cm で裾を折り上げ、表にひびかないよう手まつりで裾を上げる。



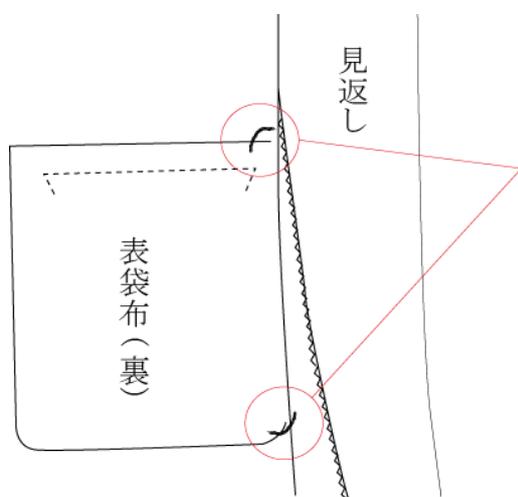
## ⑩ ボタン付け、仕上げ

### 【ボタンをつける】

ボタンホールを作り、ボタンをつける。ボタンホール、ボタン直径共に 18mm。



### 【腰ポケットの袋布をとめる】



袋布の端を見返しの裏側に  
2か所糸ループ (1～2cm)  
でとめる。

### 【仕上げ】

仕上げアイロンをかけて完成。